



きとう俊郎 県政レポート

連絡先 〒491-0033 一宮市別明町 1-2-2-201 Tel 0586-24-8970

津波・高潮防災ステーションを視察



防潮扉を遠隔操作 安全守るシステム視察／愛知・南知多町

愛知県は、知多半島の先端部に位置する南知多町で津波・高潮防災ステーションの整備を進めています。予算要望などを通じ防災対策の強化を推進しています。公明党愛知県議団は7月15日、進ちょく状況を視察しました。この施設は同町役場内の専用コンピューターと堤防に設けられた水門、防潮扉、電光掲示板などを光ファイバーで結ぶもの。今年度中に整備が完了する予定で、完成すれば全62基の水門、防潮扉の閉鎖状況の確認とともに、規模の大きな11基の水門、防潮扉が遠隔操作で開閉できるようになります。

県知多建設事務所河川港湾整備課によると、津波の到達時間が40～50分とされる東海地震や東南海地震に備え、防潮扉や水門の軽量化を図っているということです。また、小型の水門や防潮扉は地元消防団の協力を得て閉鎖する計画です。議員団は遠隔操作による防潮扉のテスト開閉を視察いたしました

福岡県留学サポートセンターを視察

福岡はあなたを歓迎します!

当WEBサイトは、福岡の魅力ある大学の紹介や日本での学生生活に関してなど、留学を目指す皆さんにとって、役立つ情報が満載です!



FISSC E18?



明るい雰囲気でのミーティングスペース。さまざまな資料の閲覧や、友人との談笑の場として活用できます。

AVブースには常時5台のパソコンを設置。



留学生が住みよい環境づくり

6月10日、福岡県中央区天神の「アクロス福岡」にある福岡県留学生サポートセンターを視察しました。福岡県内には、約6000人の留学生が学んでおり、その数は、今後も増加が見込まれています。将来、国際的な活躍が期待される留学生を、地域が一体となって支援するため、福岡県留学生サポートセンターが作られました。おもな事業は、①多言語による広報活動、②アルバイト紹介、③就職支援事業、④交流促進事業、⑤生活相談事業です。福岡県が中心となって、産学官による、留学生が住みよく学びやすい環境を作り、グローバルな人材育成に取り組んでいます。